

2019年12月23日

各位

本店所在地 東京都千代田区麹町二丁目1番地
会社名 そせいグループ株式会社
(コード番号 4565 東証マザーズ)
代表者 代表執行役会長兼社長 CEO
田村真一
問い合わせ先 コーポレートコミュニケーション部
西下進一郎
電話番号 03-5210-3290 (代表)

Pfizer 社との複数のターゲットを対象にした研究開発提携により見いだされた 新薬開発候補品の初めての臨床試験を開始

*Pfizer 社により新薬開発候補品をヒトへ初投与する臨床試験が開始され、
その結果、当社グループは5百万米ドルのマイルストーンを受領する*

本新薬開発候補品は未公表の GPCR ターゲットに作用する経口低分子モジュレーターである

当社グループは、戦略的提携先である Pfizer Inc. (以下「Pfizer 社」) との複数の G タンパク質共役受容体 (GPCR) をターゲットとした創薬に関する戦略的提携により選定された新薬開発候補品 (以下「本候補品」) を、ヒトへ初投与する臨床試験が開始されたことが通知されましたので、お知らせいたします。この成果により、当社グループは 5 百万米ドル (約 547 百万円¹⁾) のマイルストーンを受領いたします。本候補品は、2019 年 5 月に Pfizer 社により選定され、その時点で 3 百万ドル (約 328 百万円¹⁾) のマイルストーンを受領しました。

当社執行役副社長 Research and Early Development であるマルコム・ウィアーは次のように述べています。「Pfizer 社との提携では、エキスパートで構成された両社のチームが生み出す相乗効果によって、2019 年に生産性が大きく向上し続けています。2019 年 5 月に選定された一番目の本候補品において、当提携による初めての臨床試験を開始するという、今回のマイルストーン達成を喜ばしく思います。この進捗は、広い意味でその他の自社および提携プログラム全体においても、創薬が困難な複数の疾患領域にわたる GPCR をターゲットとする分子を提携先に提供できるという、当社グループの手法の強みを実証しています。」

Pfizer 社の医薬品設計部門ヘッドであるシャーロット・アラートン氏は、次のように述べています。「Sosei Heptares との提携における進捗に満足しています。Sosei Heptares の GPCR 構造ベース創薬は、重要な疾患ターゲットを調節できる低分子設計を可能にする潜在力の高い手法を提供するものです。」

¹ 1 米ドル=109.43 円

PRESS RELEASE

Pfizer 社との提携について

2015年11月、当社グループは、Pfizer社との間で、複数の疾患領域における最大10種のGPCRターゲットに対する新規医薬品開発に関する提携を行いました。これらのターゲットの多くは、治療対象となる可能性のあるさまざまな疾患の重要な作用部位として、臨床あるいは生物学的に役割が明確になっているものの、内在する技術的課題から、従来の創薬アプローチでは候補薬の創出が困難でした。

これらの課題に対応するために、当社グループとPfizer社の研究者が緊密に協働し、それぞれの専門性を補完的に活用することで、当初Pfizer社が選定したGPCRに対する構造ベース創薬（SBDD）が可能になりました。Pfizer社は本提携から生み出された各ターゲットに対する全ての治療薬（低分子およびバイオ医薬品）に関して開発・製造販売の責任を負い、グローバルでの独占的開発・製造販売権を保有します。

今回の成果は、当社グループが提供した、特定のプログラムに関する複数の安定化された受容体（StaR®タンパク質）、X線構造情報、および生物物理学的データによるものであり、これによりPfizer社よりマイルストーンを受領しており、これには本日発表した5百万米ドルおよび本年5月および6月に発表した各3百万米ドルが含まれ、いずれも新たな臨床開発候補物質の選定および最初の第I相臨床試験開始によるものです。さらに定められた条件が満たされれば、追加のマイルストンの達成に応じた支払いを受領し、さらにロイヤリティを受け取れる契約となっています。

また、2015年には、ファイザー製薬株式会社が当社に対して33百万米ドルを出資しています。なお、この提携による科学的成果は、両社共同で発表する予定です。

以上

Sosei Heptares について

当社グループは、Gタンパク質共役受容体（GPCR）をターゲットとした独自のStaR®技術並びに構造ベース創薬（SBDD）技術から生み出される新薬候補物質の探索および初期開発にフォーカスした、国際的なバイオ医薬品企業グループです。当社グループは中枢神経系疾患、がん、消化器系疾患、炎症性疾患、その他希少疾患など複数の疾患領域において、幅広いパイプラインの構築に取り組んでいます。

これまでAllergan社、AstraZeneca社、第一三共株式会社、ジェネンテック社（ロシュ・グループ）、ノバルティス社、Pfizer社および武田薬品工業株式会社等の大手グローバル製薬企業、ならびにKymab社、MorphoSys社およびペプチドリーム社等の革新的なバイオ医薬品企業と提携しています。当社グループは、東京に本社を置き、英国のケンブリッジに研究開発施設を有しています。

PRESS RELEASE

「Sosei Heptares」は、東京証券取引所に上場しているそせいグループ株式会社（証券コード 4565）のコーポレートブランドです。「そせい」、「Heptares」、当社グループのロゴおよび StaR®は、当社グループの商標または登録商標です。

詳しくは、ホームページ <https://www.soseiheptares.com/>をご覧ください。

LinkedIn: [@soseiheptaresco](#)

Twitter: [@soseiheptaresco](#)

YouTube: [@soseiheptaresco](#)
